



熊本市長 大西一史の 「書かない窓口」 × 「かずちゃんねる」

令和8年（2026年）1月22日（木）から、熊本市役所（5区役所）において『書かない窓口』を開始します。そこで、大西市長が、利用者の立場でこの窓口を体験し、自ら動画「かずちゃんねる」を撮影しながら、利用した感想や効果を市民の皆様にわかりやすくお伝えします。

1. 日時、内容等について

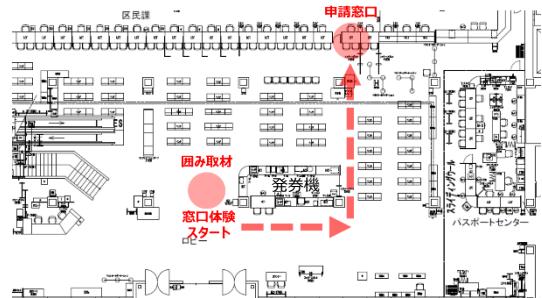
（1）日時：令和8年（2026年）1月22日（木） 8:30～8:50

※8:20から導線や注意事項等を説明します。

（2）場所：熊本市中央区役所（区民課窓口）

（3）内容：市長が住民票の写しを取得してみる。

（4）流れ：①市長窓口体験⇒②市長囲み取材



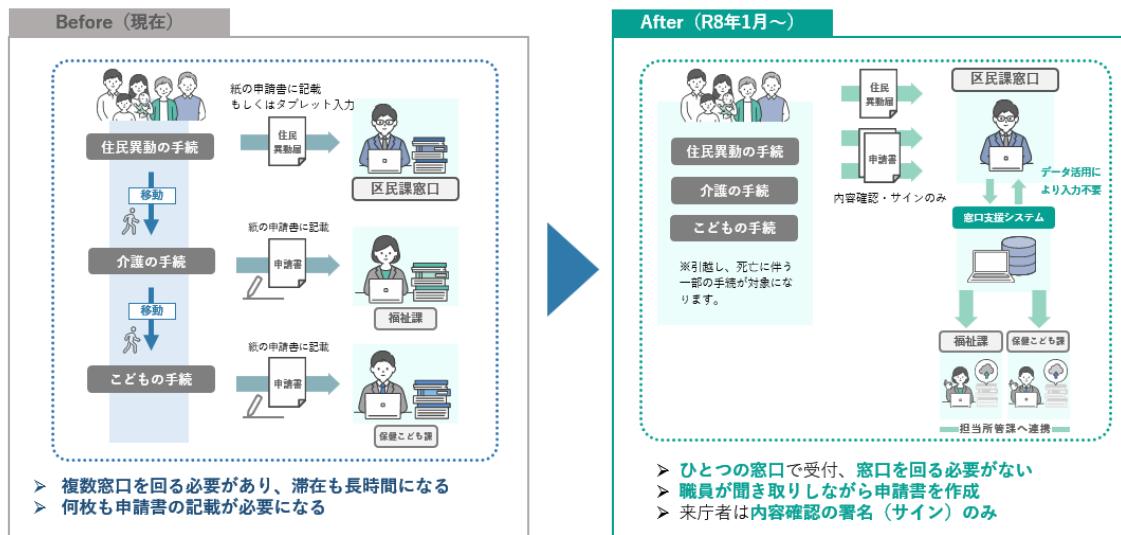
2. 「書かない窓口」について

「書かない窓口」では、職員が来庁者と一緒に申請書の作成を進めます。来庁者は、申請内容の確認と署名のみで手続が完了します。さらに、引越しや死亡に伴う国民健康保険や児童手当などの手続が、区民課の窓口で一括して行えるようになり、申請書を書く手間や移動する時間が不要となるなど負担軽減につながります。

（1）導入場所：中央・東・西・南・北区役所の区民課窓口

（2）対象手続：各種証明、引越しや死亡のライフイベントに伴い発生する手続※

※転入届、転出届、転居届、国民健康保険、介護保険、児童手当、
こども医療費助成認定 など



3. 取材時の留意事項

- 窓口端末（窓口支援システム）の画面や、個人情報を撮影しないようご注意ください。
- 一般の来庁者の通行や業務の妨げにならないよう、十分なご配慮をお願いします。

（お問い合わせ）

- 書かない窓口全般に関すること
文化市民局 市民生活部 戸籍住民課
課長：倉本 電話：096-328-2031
- 窓口支援システムに関すること
総務局 デジタル部 デジタル戦略課
課長：杉本 電話：096-328-2062